

令和5年度文化財防火デー 市内4カ所で消防訓練を実施します

「文化財防火デー」は昭和24年1月26日に国宝法隆寺金堂壁画が焼損した日であること、また1月と2月が最も火災が発生しやすい時期であることから、昭和30年に文化庁と消防庁が「1月26日」を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開しています。

松戸市におきましても文化財保護啓発のため、国指定重要文化財の所有・管理者及び国指定名勝にあたる市内4ヶ所で市消防局、地域住民が参加する消防訓練を実施します。訓練当日はどなたでも参加・見学いただけます。



本土寺の消防訓練

■会場及び日時

会場	集合場所	日時	
本土寺	本土寺境内 (松戸市平賀63)	令和6年1月26日(金)	午前10時から 11時
戸定邸	戸定邸 邸内入口前 (松戸市松戸714の1)	令和6年1月26日(金)	
萬満寺	萬満寺境内 (松戸市馬橋2547)	令和6年1月29日(月)	
市立博物館	市立博物館エントランス ホール(松戸市千駄堀671)	令和6年1月31日(水)	

■訓練内容 通報訓練、文化財搬出訓練、初期消火訓練(トレーナー消火器・屋外消火栓・バケツリレー)、消防演習、特別査察
※各会場により訓練内容は異なります。

■主催 松戸市教育委員会・松戸市消防局

■その他
・荒天及び積雪等の場合は当日午前8時30分に文化財保存活用課が態度決定をする。
・訓練実施中に災害が発生した場合は、訓練を中止して通常出動とする。

【本件に関する問い合わせ先】

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀671番地

松戸市教育委員会生涯学習部文化財保存活用課

☎047-382-5570 FAX047-384-8194

✉ mcbunkazai@city.matsudo.chiba.jp